

主管課	教育センター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	4	教育センター費

事業の主な内容及び成果

【教育センター事務費】

嘱託医1名の報酬、一般非常勤職員（事務職）1名の報酬及び社会保険料、指導主事の旅費並びに一般的事務経費の支出を行った。

【教育相談事業】

本事業は、教育相談に係る事業である。指導員3名及び学校教育サポーター2名の報酬のほか、スーパーバイザー1名の謝金、心理検査用紙等の経費を支出した。本事業では、小・中学校の巡回相談をはじめ、888件の電話相談、394件の面接相談を行った。適応指導教室には不登校傾向の児童生徒が通級し、指導相談を行った。

○電話相談数

内 容		合計(件)
いじめ	いじめ	0
不登校	不登校	225
交友関係	交友	1
性格・行動	発達・情緒障害	92
学業等	学業不振	10
その他	就学相談	28
	学校・集団不適応	39
	その他	15
小合計		410
連絡等		478
合計		888

○面接相談数

相談項目	件数(件)
いじめ	0
不登校	132
就学相談	63
学業不振	40
学校・集団不適応	69
交友関係	1
発達障害・情緒	84
その他	5
合計	394

○適応指導教室通級日数

通級児童生徒数	15人
延べ通級日数	770日

事業の主な内容及び成果

【教職員研修事業】

本事業は、学校の教職員対象の調査研究・研修事業である。
 IT教育推進インストラクターの謝金、教育講演会等の研修会講師謝礼を支出した。
 飯能市教育センター研究員は、学習指導方法等の教育研究に取り組んだ。教育センター主催の研修会・研究会及び連絡協議会等には、延べ718名の参加があった。

学習指導研究員

研 究 テ ー マ	研究員
自分の考えや思いを豊かに伝えあえる児童の育成 ～道徳の話し合い活動を通して～	小学校教諭
一人ひとりが主体的に活動し、技能を高め合うことのできる体育授業 ～跳び箱運動におけるペアやグループでの学び合いを通して～	小学校教諭
よりよい人間関係を築く学級活動 ～話し合い活動を通じて～	小学校教諭
自立を目指したコミュニケーション能力を育む ～ユニバーサルデザインを活用して～	小学校教諭
社会科授業に「学び合い」を手段として導入することで学習内容の習得を図る	小学校教諭
鑑賞を通じて自分の技術を高め、伝え合うことが出来る児童の育成 ～陶芸粘土による立体作品制作を通して～	小学校教諭
友達の思いや考えを前向きに受け容れることのできる児童の育成 ～クラス会議を通して～	小学校教諭
運動のもつ楽しさや喜びを味わい、進んで運動に取り組む児童の育成 ～鉄棒運動を中心に～	小学校教諭
関係代名詞の導入	中学校教諭
健康で安全な生活を営むための思考力を育てる保健学習指導法の工夫 ～ユニバーサルデザインの視点をふまえて～	中学校教諭
健康で安全な生活を営むための実践力を育てる保健学習の工夫 ～生徒が主体的に学ぶ学習方法の工夫～	中学校教諭
英語科 学習意欲の向上に向けた工夫と実践 ～自分の考えを表現できる喜びを感じる授業～	中学校教諭
視聴覚機器の有効活用 ～視覚的に物事をとらえることの優位性を感じる～	中学校教諭
入門期の生徒に対するWriting指導 ～小中連携を見据えて～	中学校教諭
すべての生徒にとって「わかる、できる」を目指した指導法の工夫 ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり～	中学校教諭

事業の主な内容及び成果

○飯能市教育センター研修会・研究会及び連絡協議会等参加者一覧

教育センター研修会・研究会及び連絡協議会名	参加者数(人)
特別支援教育支援員・特別支援学級介助員研修会	26
生徒指導教育相談中級研修会	10
人権教育研修会	16
教育センター研究員研修会	44
初任者施設体験研修	13
2年経験者教員研修会	12
授業づくり研修会	34
森林林業体験研修会	13
社会貢献活動体験研修会	9
飯能探検発見体験研修会	12
臨時的任用教員研修会	18
情報教育研修会	72
体育科研修会	8
特別支援教育コーディネーター研修会	35
小学校外国語活動授業研究会	12
特別支援学級設置校連絡協議会	80
初任者研修担当連絡協議会	30
小中学校英語学習連絡協議会	18
幼年教育連絡協議会	22
教育相談公開講座	58
教育講演会	95
情報教育成果発表会	62
合 計	699

事業の主な内容及び成果

【国際理解教育事業】

本事業では、英語指導助手(AET)の報酬や英語指導助手民間派遣委託料及び日本語指導員の報酬を支出した。英語指導助手は、市内全中学校及び小学校に7人を配置した。日本語指導員1名は、帰国子女及び外国人等、支援を必要とする児童生徒の学校を訪問し、日常におけるコミュニケーション能力向上のための指導を行った。

○AET小・中学校訪問回数

学校種	訪問回数(回)
小学校	667
中学校	718
合 計	1,385

○日本語指導員児童生徒数及び指導時数

指導した児童生徒数	人数(人)
小学生	13
中学生	4
年間指導時数(時間)	457

【さわやか相談員配置事業】

本事業では県からの補助を受け、8名のさわやか相談員を配置し、報酬を支出した。

さわやか相談員は、配置されている中学校区内の小学校も定期的に訪問し、相談を行っている。

○訪問回数

訪問場所	合計(回)
家庭	51
学校	248
行政機関等	12
合 計	311

○相談者の内訳

相談者	合計(人)
小学生	699
中学生	1,556
小学生保護者	264
中学生保護者	180
教職員	106
その他	135
合 計	2,940

○相談員が扱った中学生の相談

相談項目	合計(件)
いじめ	2
不登校	381
友人関係	56
性格・行動	135
学業等	74
その他	908
合 計	1,556

【特別支援教育事業】

本事業では、特別支援教育支援員8名、別支援学級介助員14名の報酬を支出した。それぞれに、学校生活上における特別な支援を必要とする児童への支援や介助を行っている。

特別支援教育支援員	飯能第一小学校、加治小学校、原市場小学校、富士見小学校、精明小学校、加治東小学校、双柳小学校、美杉台小学校(各学校1名ずつ)
特別支援学級介助員	飯能第一小学校(2名)、加治小学校(2名)、原市場小学校(2名)、富士見小学校(2名)、加治東小学校(2名)、双柳小学校(2名)、美杉台小(2名)